

悲惨な事故を二度と繰り返さないために

6月15日(月)、和寒小学校の児童が下校後、町営バスから降りた直後に交通事故に遭い、尊い命を落とされました。

事故を受け、教育委員会と小学校では、翌日から1週間の間、登下校時の全ての路線バスに教職員が同乗し、バスの乗降指導をおこなった他、交通指導員や子ども会育成連絡協議会、PTA、教職員の方々も街頭指導に立ちました。

その他、北海道教育委員会からスクールカウンセラーの派遣を受け、同級生など児童の心のケアに取り組んでいるところです。

また、23日からは下校時のバス路線のルートの一部変更し、自宅側の車線に停車するようにした他、停車が難しい場所では運転手が児童と一緒に降車し、安全確認を徹底するとともに、バスの後部に「児童送迎中 飛び出し注意!」の大きなステッカーを貼り、後続車両に注意を促しています。

『交通事故防止 和寒町民緊急集会』

町と交通安全協会は6月24日(水)、交流施設ひだまり前で緊急集会を開催。町民約200名が参加した中、交通安全運転管理者協会和寒支部長 岡悟さん、和寒中学校生徒会長 瀬川結貴さんが交通安全宣言をおこない、事故に遭わない・起こさない決意を誓いました。

集会後は参加者全員で国道沿いに並んで旗波運動を実施し、和寒レディースドライバーズクラブの会員が、警察官の誘導で停車した通行中のドライバーに啓発グッズを配付しながら安全運転を呼びかけました。



交通安全宣言を読み上げる岡支部長



ドライバーに安全運転を呼びかけました



国道でドライバーに旗の波で安全運転を呼びかける参加者

【協力団体】

士別警察署・和寒町議会・交通安全指導委員会・高齢者交通安全クラブ・警察官友の会和寒支部・交通安全運転管理者協会和寒支部・和寒レディースドライバーズクラブ・青少年育成町民会議・子ども会育成連絡協議会・和寒ライオンズクラブ・和寒小PTA・和寒中PTA・和寒小学校・和寒中学校・JA北ひびき和寒基幹支所・和寒町商工会・生活安全推進会議・教育委員会

100ホールの熱戦に幕 剣淵町と交流PG大会



6月20～21日、和寒町パークゴルフ協会主催の「わっさむ開村100周年記念100ホールパークゴルフ大会」が、運動公園パークゴルフ場で開催されました。

大会は2日間にわたって100ホールを回るという初めての試みでしたが、剣淵町から17名、和寒町から86名の計103名が参加し、懸命にスコアを競っていました。

結果は、男子の部で田嶋薫さん、女子の部で山本敏子さんが優勝し、和寒町民のアベック優勝となりました。